





2023年1月・2月

147号

くろ 「黒」がただクロではない時



2022 年 12 月 21 日、ラマクリシュナミッション語学学校で日本語会話協会ソサイエティはコルカタの日本領事館とミッションと共同で書道のイベントを行いました。このイベントに有名な書道家長浜弘子先生が来られました。今年日本とインドの国交樹立が始まってもう70周年が経ちました。その機会に、そして日本語の学生達に書道の方法とスタイルを教えるのためにこのイベントが行われました。

をがはませんせい すみ つか つしょどうようし うえ にちいんこっこうじゅりつ 70周年」というメッセージを描いてイベントを始めました。その後先生にフリースタイル 長浜先生は墨を使って書道用紙の上「日印国交樹立70周年」というメッセージを描いてイベントを始めました。その後先生にフリースタイルの「桜」と「世界」の描き方を教えてもらい、また学生達が頼んだ「夢」そして「愛」の漢字を教えてもらったので書道用紙の上に現れました。 またせい ときない ました。この晩終わりが来て私達はとても悲しくなりました、でも私達の作品をカメラに収めました。

記事|和訳:ビスワタマク・バナジー

2423

HAPPY NEW YEAR!

明けましておめでとうございます!



まったあんな 新田杏奈さんのインタビュー

新田杏奈さんは第20回日的学生会議,のインド開催に参加しました。彼女は 高くいいんちょうけんこうほうきょくちょう 副委員長兼広報局長でした。最近彼女は3回目のコルカタに来ました.ニガム先生の家でインタ ビューした時の抜粋です。

にったあんな げんざい あおやまがくいんだいがくはかせかていぶんがくけんきゅうかにほんご 自己紹介:新田杏奈です。現在は青山学院大学博士課程文学研究科日本語・

日本文学専攻において主に日本におけるタゴールがどのように受け入れられているかについて研究しています。

にほんぶんがくせんこう しゅうしかてい しゅうりょう げんざいどうけんきゅうか はかせかてい ざいせき 日本文学専攻の修士課程を修了し、現在同研究科の博士課程に在席しています。

今何をされていますか?:今は主に大学院でタゴールの日本における翻訳史をテーマに研究しています。 趣味は:水彩画です。

インドと仏教に興味を持った理由は?: 中学の時の友人の死をきっかけに、仏教及びインド哲学に深い関心を持つようになりました。 ラビンドラ・ナート・タゴールについてのお考えは?: ラビンドラ・ナート・タゴールはベンガルの土地に深く根ざしながら人類全体を含む 普遍的哲学を持つ世界的な文学家だと考えています。

日印学生会議の経験は?:2016年に私は第20期日印学生会議に副委員長、および広報局長という立場で本会議(インド かいまい)に参加しました。これが私の初めてのインドとの繋がりであり、学生同士のディスカッションや企業訪問、ホームステイなど貴重な 経験をたくさんさせてもらいました。

将来の計画は?: 将来は博士号を取得して、日本文学をベンガル人に、ベンガル文学を日本人にたくさん紹介したいと思っています。 特に、日本人の研究者と、ベンガル人の研究者による〈共同翻訳プロジェクト〉が実現できたらいいなと思っています。

思い出に残る経験は?:初めてコルカタに来た時に見たガンジス河が一番思い出に残っています。

インタビュー | 和訳: アローク・バス

うぉごころ **魚 心あれば水 心**



2023 年 1 月 15 日(日) 午前 7 時半、出発:RKM ゴルパーク

NKKS ピクニック

場所: バンダナピクニックスポット 支払い・予約: P.S.Mitra さんに連絡 2023年2月25日(土)

かいかいしき **門今式**

第 26 回印日学生会議

(詳細:NKKS ウェブサイトにて)

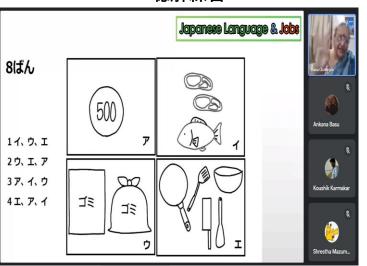
第28 回印日文 化祭 会場 ラビンドラ・オカクラバーワン 2023 年 3 月 12 日 (暫定)

ぇゕゕ゠゚゙゠゙ぅしゃ 参加希望者は二ガム先生かルマ先生に連絡〜

インターナショナル イブニング



をようかいれんしゅう 聴解練習



2022 年 11 月 1 日、ラマクリシュナミッション語学学校は、初めてインターナショナルイブニングを開催しました。イベントに様々な言語学科の学生たちが参加しました。校長先生がみんなを歓迎して、素晴らしい夕方は始まりました。演劇、歌、詩、舞踊の繁装が行われました。日本語、中国語、中国語、など、様々な学科の学生が熱心に参加しました。日本語、中国語、ウルドゥー語など、様々な学科の学生が熱心に参加しました。日本語学科の学生が、歌2 簡と俳句を披露しました。歌は、Ruma さん、Gargi さん、Drishti さん、Bitrisha さん、Soham さん、Kaushik さんと私、俳句は、Susmita さんと Sohini さんで披露しました。披露されたのは、「ばらが咲いた」と「四季の歌」の 2 節でした。俳句「音池や」が暗唱されました。このような素晴らしいイベントが今後も開催されることを管が楽しみにしています。

~ タマリカ・ナグ | 和訳:ロビンソン・ゴゴイ

2022 年 11 月 13 日の午後5:30時にルマ・チャタージー先生による聴解練習のセッションが行われました。約20名の学習者が集まり、オンライン企画の機械設定や

音量調整にナムロタ・モンダルさんが協力しました。

短い挨拶のあとセッションが始まりました。 由た問題を 12秒的に答えるように言われました。 最初の方は時間制限の不安と繁張のあまりぜんぜん答えられませんでしたがだんだん憧れてきて回答者が増えてきました。 わかりにくい問題を先生がゆっくり丁寧に解説してくださいました。 おかげで日本語の理解力が深まったと思います。 ナムロタさんの温かい一言が皆さんの励みになりました。 最後に色々な場面で使える日本語について教えてくださった先生に懲謝の言葉を伝えました

JLPT の全項首の中で聴解が一番怖がられている理由は答えるためにとても集中力が の会項首の中で聴解が一番怖がられている理由は答えるためにとても集中力が 必要なのと一言一句に注意を指わなければならないからです。このセッションは上に書いた答えるために必要なものに輩えいで、とても勉強になりなした。

~ パウロミ・サハ | 和訳:ハーシト・サハ

だい かいにほんごうた 第3回日本語歌コンテスト

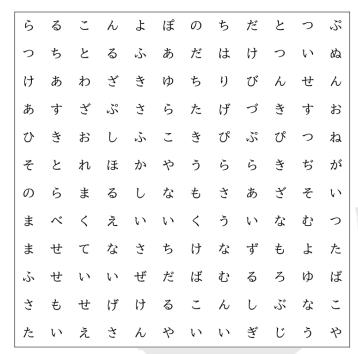


二年間繰しみに待っていた後、2022 年 12 月 17 日に第 3 回日本た言歌のコンテストがサラト・サミティで開催された。この行事は NKKS が主催し、Tesla Power USA のスポンサーのもとで開催された。司会者のアディティアさんとショヒニさんは、イベントをより生き生きとさせ会場のみんなは音楽パフォーマンスを楽しむことが出来た。コンテストの終わりに審査員の加浦秀現氏と岸川大成氏が入賞者を発表された。結果は次の通りだ。一位ポラミ・シャハさん(歌: かくれんぼ,歌手: 優里; 賞: お弁当箱)、二位アヴァンディ・アチャーヤさん(歌: 複が明ける,歌手: Centimillimental; 賞: おうの焼きのセット)、三位リッティカ・ビスワスさん(歌: ドライフラワー,歌手: 優里; 賞: 日本を紹介する本)。しかし聴衆の投票によると皆の心をつかんだリッティカ・ビスワスさんが一番になった。全参加者に参加証明書と贈り物を配った。音楽以外、美味しい茶菓子もあってこの行事に特別な魅力を加えた。このプログラムは NKKS の若いメンバーの努力で大成功だった。アンジャナ・ボンドパダイさんの終わりの言葉でプログラムが終了した。

~カウシック・カマカー | 和訳:シュレヤ・ボス

ワード・グリド

- ソハム・パール



指示:四文字の言葉を少なくとも 10語捜してください。横、縦、斜めでもいい!

2022 年 11 月・12 月のワード・グリド の答



ッッ か 綴り替え - 1 月・2 月

- ソントゥ・デブナト

このことばは

何ですか?

1. たいぐん (armed forces; military)

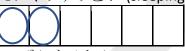
2. かっがり (to be disappointed)



3. りすく (medicine)



4. ぐりすりむね (sleeping drug)



5. ばんするわんで(answering machine)



ことば:

できた。 綴り替えの答 - 11 月・12 月

1. おくりもの

2. あ<u>つ</u>りょく

3. かきかた

4. みつもり

Matsuri: おつきみ

Meaning: "Moon Viewing"

ビデオを見るために QR コードを使用してください!

にほんじん がかしんえみさこ あ 日本人の画家新恵美佐子さんに会って〜



こちらヘクリック

える 海老サラダの作り芳



こちらヘクリック

BOOK POST

If undelivered please return to: NIHONGO KAIWA KYOOKAI SOCIETY 2B, SHIVANGAN 53/1/2, HAZRA ROAD KOLKATA – 700 019